

R8. 9. 30開催【スポーツクライミングのまち龍ヶ崎】コラボ商品企画・PR説明会参加者アイデア

	A社	B社	C社	D社	E社	D社	F社	G社	H社	I社	J社	K社	L社	M社	N社	O社	P社	Q社	R社	S社	T社
商品・サービス案	壁コロッケ、日本一の壁	龍ヶ崎の米粉使用、米粉100%シフォンケーキ	—	干し芋（運動する人向け、低脂質で満腹感）、「まいりゅうの干し芋」、肉体覇者の干し芋	米粉100%の揚げドーナツ・焼きドーナツ、唯一無二のドーナツ食感、青色コナッツドーナツ、まいりゅうふりかけ、まいりゅうドーナツ、まいりゅうくんの鼻ドーナツ	SNSでの宣伝、イベントでの宣伝、焼き芋豆乳ラテ	龍ヶ崎産を使用した無添加味噌	農業（連根）の栽培、販売、ポップ、ラッピングにて市内の人へ告知	クライミングバッグハンガー	スポーツ用品、イベントTシャツ、タオル	トレーニング場所、サウナ、プール等でのコンディショニングづくり、運動イベント（親子向けなど）	発表の場の提供（会場）、商品の販売	デザイン、ブランディング、RYU HOLD CHOCOLATE	おいしい野菜、昇り龍野菜	地元のたまごや米粉（一部）を使用したどら焼、焼菓子、龍登攀	竜ヶ崎線利用者には龍ヶ崎コロッケが人気、タクシー・バス・目的地への行き方を聞かれることが多い	落ちない祈願を基にしたお守り（オチナイくん使用）、祈願した食べ物の無料配布	疲労回復サプリメント（ステッカー、ラッピング用トレーニングプラン（無料体験OK）、マシンにステッカー（背中他）	—	bar、龍ヶ崎コロッケ、ボルダリングの形をしたコロッケ	—
クライミングとのコラボ	✓クライミング関連グッズの素材利用 ✓ネーミングのコラボ	✓クライミング向け商品	—	✓ネーミングのコラボ	✓クライミング向け商品	✓クライミング向け商品	✓ネーミングのコラボ	✓まいりゅう（クライミング）×農園（連根）、ラッピングにてスーパー等で知名度向上	✓クライミングにちなんだ機能の商品	✓クライミング向け商品	—	—	✓クライミング向け商品 ✓ネーミングのコラボ	✓クライミング関連グッズの素材利用 ✓ネーミングのコラボ	✓ネーミングのコラボ	—	✓クライミング向け商品 ✓ネーミングのコラボ	—	—	—	—
ターゲット	—	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓地元市民・子ども ✓スポーツを頑張る人・応援する家族	—	✓市外から来るクライマー ✓地元市民・子ども ✓スポーツを頑張る人・応援する家族	✓スポーツを頑張る人	✓スポーツを頑張る人・応援する家族	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓スポーツを頑張る人・応援する家族	✓市内の人達	✓地元市民・子ども	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓地元市民・子ども	✓地元市民・子ども	✓地元市民・子ども	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓地元市民・子ども ✓ギフト商品	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓スポーツを頑張る人・応援する家族	✓地元市民・子ども	✓市外から来るクライマー・観光客	✓市外から来るクライマー・観光客 ✓地元市民・子ども ✓スポーツを頑張る人・応援する家族	—	—	—	—
アイデア	いろいろな施設にボルダリングの模様をつける、壁をモチーフにした食べ物、まち全体で取り組めるためにクラウドファンディングで市民を巻き込む、壁を登る人をまち全体で応援、ボルダリングに協賛企業名を入れる、日本一の壁をつくる	シフォンケーキをカットし、チョコペンでボードに見立てる	米粉ドーナツ、ホワイトチョコに印刷したキャラクター、クライミングまいりゅうドリンク	栄養補給に干し芋は人気、コンバクトなら多少高値でも選手の持ち運び用に使われる、パッケージに「まいりゅう」「スポーツクライミング」「栄養補給」等のシールを貼る	青色コナッツドーナツ、米粉ドーナツ、バナナ、まいりゅうの鼻ドーナツ等、「のぼる運」のお守り	—	—	まいりゅうロゴ×農園（連根）と共に「クライミングを応援しています」の袋なりシールで告知	デザインは龍ヶ崎市のクライミングが認知されるように工夫	ボルダリングウォール上部にまいりゅうのプリント、競技者向けより一般周知向け商品、普段使いできる綿系Tシャツ、ワンポイント	衣・食などで認知を上げる、Tシャツ、タオル、自治体・企業向けポロシャツ、クライミングを連想させる食べ物	—	クライミングホルードをかたどった龍ヶ崎発のエナジーチョコレート、お土産・アスリートの栄養補給向け、「つかんで、登って、ひとくち補給」、形状はガバ・カチ・スローパー・ピンチ・ポケット等、フレジャーバーはストロベリー・抹茶・キャラメル・ビターチョコ・ホワイトチョコ等、販売は市内店舗・SA・EC・イベント会場・バレンタイン商戦など	ホルードの形に似た野菜をおしゃれにパッケージ、スポーツで楽しく健康、食でおいしく健康、ダブルで昇ろう、ホルードが野菜デザインの壁をつくり、タッチするとその野菜がもらえるルール案	—	シンボルが必要、空き家・廃校の活用、今あるものを活かす、他にはない特色、クライミングアプリ、プロモーションビデオ、クライミングコミュニティ、宿泊・食でつなげる	壁をいろいろな所に設置、小学生対象イベント、コロッケ、公園にボルダリング壁をつくってスタンプラリー、シールを商品に付ける、宿泊施設などで人を増やす工夫、食でのコラボ、干し芋とのコラボ、ワンハンドで食べられるもの	壁、日本一、ポスター、クラブ内の壁を活かす、認定商品にシール、人口増の策としての移住者無料、クライミング、ジム、食+α、他の名物を探す、教育に入れる（小・中〜）	シンボル、日本一のポスター、オリジナル商品、シール、コロッケ、集客のネタ、市民を増やす、キャラクター（をつくる）、子どもたちの体験、壁を市内につくる、クライミングアプリ	壁・ホルード形状、食、クライミング料理、ストラップ、パネル、ぶらさがり等	日本一の壁をクラブファンで募り、協賛企業名を岩に載せる案があり、流通経済大学にボルダリングの人を派遣して部活をつくる、大会で早く登ったらタコス無料